平成30年度 第1回 高知県公立大学法人経営審議会議事録

1 日 時: 平成30年6月22日(金)14:00~15:20

2 場 所:高知県公立大学法人 永国寺キャンパス教育研究棟3階 役員会議室

3 出席者: 中澤 卓史、磯部 雅彦、野嶋 佐由美、五百藏 高浩、春日 文子、清水 明 宏、村山 龍一、岡村 一良、門田 登志和、小路 卓也、十河 清、法光院 晶一、 弥勒 美彦、山本 邦義

(監事) 西岡 啓二郎、浜田 正博

欠席者:青木 章泰、尾池 和夫、伊藤 博明

4 議事録署名人の選出

規定により理事長が議長を務め、議案について審議を行った。

本経営審議会の議事録署名人として、議長のほか、小路委員と法光院委員を指名した。

5 議事

1号議案 平成29年度業務実績報告書について

事務局から説明ののち、議案について審議を行い、経営審議会の審議事項である 法人の経営に関する部分について原案どおり承認された。

・高知県立大学池キャンパスで開催された、医工連携交流会の内容等について委員から質問があり、従来、高知工科大学と高知大学が実施してきた同交流会に、「ヒューマン・サイエンス」「自然科学」の分野で高知県立大学が参画したものであるとの説明があった。

2号議案 平成29年度決算について

事務局から説明ののち、議案について審議を行い、原案どおり承認された。

・授業料債務について委員から質問があり、公立大学法人会計の考え方について説明があった。

6 報 告

- 1号報告 平成29年度高知県公立大学法人の債権放棄について
 - ・授業料未納により除籍処分となった元学生の授業料について、債権放棄までの期間が短いのではとの意見が委員から出された。経済的支援を含め、大学はあらゆる手段を講じて、学生が授業料未納による除籍とならないよう努めている。除籍となった場合、大学は当該債権の回収に努め、2年を経過したものに対し、やむなく債権放棄を行っているとの現状説明があった。
 - ・債権放棄は経済的支援により減っているか等の質問には、分析は十分とは言えないが、一定の効果が現れているとの説明があった。

	2号報告	高知県立大学及び高知工科大学における平成30年度入学試験結果について						
	3 号報告	高知県立大学及び高知工科大学における平成29年度就職状況について						
	4号報告 高知県立大学及び高知工科大学の活動報告について							
7	その他 高知工科大 [*] 報告があった。	学から、次期 。	学長選考の	ための「	学長選考会	会議」を迫	当って開作	崖するとの
以上	こにより、本日の	の議事を終了	した。					
~	j えのとおり、i	確認をする。						
					平成	年	月	日
			議	長				<u> </u>
			議事録	議事録署名人				(FI)
			議事録	署名人				<u> </u>